

令和5年度

高階西小学校だより



祝 50周年

学校教育目標 ~力を高め・みんななかよく・さあ、やるぞ~

令和5年6月1日 6月号

運動会から子供たちが学んだこと

校長 齊藤 浩正

学校の裏の通路や、校区内のあちこちに咲いているアジサイの花が、色とりどりに色づいて6月らしい風景になってきました。これから梅雨の時期を迎えますが、「晴耕雨読」という言葉があるように、雨の時は静かに本に親しむ児童の姿が多く見られます。

さて、5月20日(土)の運動会には、たくさんのご来賓の皆様、保護者の皆様にお越しいただき、児童の頑張りに大きな声援をありがとうございました。ここ数年は、コロナの影響による様々な制限のため、全校児童が一堂に会して開催するのは4年ぶりのことでした。コロナ禍を経験し、以前は当たり前であったことが、これほどありがたく貴重なことであることを改めて感じました。

運動会の開催に向けて、児童は短期間に練習や準備をよく頑張りました。教育課程が昔と変わり、運動会の練習や準備に充てる時間も短縮されてきました。今年度はゴールデンウイーク明け頃から、正味2週間で、応援合戦、ダンス、学年競技、徒競走、リレー、大玉送り等々、の練習や準備に取り組みました。100人を超える人数での応援合戦や表現運動の練習は心が一つにならないとまとまりません。大人でも大勢が一斉に何かをするのは難しいことです。練習の過程では、教員からの指導だけでなく、高学年の児童が下級生に教えたり、動画を見てダンスの練習をしたり、クラスの友達と教え合ったりと、普段の教科の学習では見られないような、積極的に皆で学び合う場面をたくさん目にしました。運動会をとおして児童一人一人がたくさんのことを学び成長できたと思います。

運動会の前日や早朝の準備、片付けの際には、PTA や後援会の役員の皆様のみならず、ボランティアや急遽参加してくださった方もたくさんいらっしゃいました。大人が協力している姿を子供たちに見せることも大切な教育環境の一つだと私は思います。保護者の皆様の温かい心遣いを感じるとともに、高階西小らしいよさを強く感じました。心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

雨の日の登下校 交通安全に気をつけて

梅雨の時期に入ると、雨の日が多くなります。雨の日は自動車のドライバーからも歩行者が見にくい状況です。学校でも、雨の日の交通安全について指導しますが、傘をさしていても周りの様子をよく見て歩くように、ご家庭でも声をかけてください。また、雨の降り方によっては長靴の方がより安全に歩ける場所もあります。状況に応じて声をかけてください。

学校行事、授業参観等でご来校の際は、徒歩または自転車でお越しください。

ふれあいの森の駐車場は、学校の駐車場ではありません。絶対に駐車しないでください。